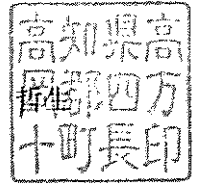




四建第 40 号  
平成 19 年 5 月 2 日

国土交通省道路局長 様

四万十町長 前田



中期的な計画の作成にあたっての意見提出について (回答)

平成 19 年 4 月 2 日付け国道企第 114 号により依頼のあったことについては、別紙より回答します。

## 道路政策・道路整備・管理についての意見

四万十町

- 公共交通手段の少ない地域においては、自動車への依存が高く道路網整備が重要で特に過疎地域においては、道路に対する住民の期待が大きい。
- 地域間格差の拡大が社会問題になるなかで、立ち遅れた地域の活力を引き出すには、道路網のネットワークが必要不可欠。
- 道路は、救急医療や異常気象、地震、津波等自然災害に対処するための社会基盤。
- 利用者負担に基づく道路財源制度は、整合性があり、安易な一般財源化を許せば、税制に対する国民の信頼はますます低下し、経済への悪影響も増大する結果となり、その意味でも、一般財源化は絶対認められない。
- 高齢者や障害者にやさしい道路はすべての人にも歩きやすくやさしいはず。